



～ これからの「住まいと人」を考える ～

# 「不動産の日」ふれ愛講演会

日 時 令和元年9月23日（月・祝）

場 所 ホテル金沢 2階「ダイヤモンド」  
金沢市堀川新町1番1号 TEL：076-223-1111

公益社団法人 石川県宅地建物取引業協会  
公益社団法人 全国宅地建物取引業保証協会石川本部



～ 本日は「不動産の日」ふれ愛講演会にご来場下さり、誠にありがとうございます ～

## 令和元年度「不動産の日」ふれ愛講演会プログラム

13:00 開会挨拶 公益社団法人 石川県宅地建物取引業協会  
会 長 新谷健二

祝 辞 石 川 県

表 彰 式 第9回ハトマーク賞児童画コンクール表彰式  
石川県知事賞3名、ハトマーク賞3名、審査員特別賞2名

13:25 **学術講演** 『人生の節目における不動産とお金  
～結婚、子供の独立、定年、介護、死亡等～』  
中央大学法科大学院 教授／弁護士 升田 純 氏

\* \* \* \* \* ( 休 憩 ) \* \* \* \* \*

14:30 **特別講演** 『時代を読み解く  
～正しい判断は正しい情報から～』  
(株)大阪総合研究所 代表  
元・讀賣テレビ放送(株) 解説委員長 辛坊治郎 氏

16:00 閉 会

※ ロビーでは、第9回ハトマーク賞児童画コンクールの入選作品 43 点を展示 しております。児童が一生懸命描いた作品を是非ご覧下さい。



## ▶ 開会のご挨拶

公益社団法人石川県宅地建物取引業協会 会長  
公益社団法人全国宅地建物取引業保証協会石川本部 本部長

しんたに けんじ

新谷 健二



本日は、「令和元年度『不動産の日』ふれ愛講演会」にご来場下さり、誠にありがとうございます。  
我々、公益社団法人石川県宅地建物取引業協会（略称：石川県宅建協会）は、昭和 42 年 3 月に設立、同年 12 月に「宅地建物取引業法第 74 条」に基づき、社団法人として石川県の認可を受け、平成 25 年 4 月 1 日には、平成 20 年から始まった公益法人制度改革の大きな流れの中で、公共の福祉に寄与し、社会的に必要とされる団体である「公益社団法人」に石川県の認定を受けて移行し、一昨年度、創立 50 周年という大きな節目を迎えた宅地建物取引業者団体でございます。

設立より半世紀、その社会的使命を噛み締めつつ、「不動産無料相談」や「不動産流通システムの運営」「人材育成のための業務研修会」「地域貢献のためのハトマークイベント」など、会員店とともに、宅地建物取引業の健全な発展を通じ、消費者の皆様へ安全で安心な取引環境を提供する良きパートナーであるべく鋭意努めて参りました。

これもひとえに、これまで業界を支えて下さった諸先輩方と、常に共にあり、共に歩んで下さった地域の皆様のご高配の賜物と心より厚く御礼申し上げる次第でございます。

さて、時代も令和に改まり、名実ともに新しい時代の幕が上がった中で開催させて頂く本日の「『不動産の日』ふれ愛講演会」は、おかげをもちまして当年度で 11 回目を数え、公益に資する事業として消費者の皆様へ日頃あまり馴染みのない不動産の取引制度やその取引に必要な知識に気軽に触れて頂く機会としてご提供させて頂いているものです。

この「不動産の日」は、「2（ふ）10（どう）3（さん）」の語呂合わせを用い、昭和 59 年に我々、全国 47 都道府県宅建協会の連合組織である公益社団法人全国宅地建物取引業協会連合会が、春に次いで人事異動や引越しなどで業界が活気づく 9 月のこの日を「不動産の日」として制定しました。

「不動産の日」には、全国各地で「不動産フェア」などの様々なイベントが催され、この「『不動産の日』ふれ愛講演会」もその一環として開催しております。

人々にとっての大切な財産である不動産、同時に「住まい」は人生の様々な物語が綴られていく場所でもあります。その大切な節目に携わることのできる我々、宅地建物取引業者は、地域との信頼関係を構築し、経験を積み重ねてきたからこそ、半世紀という「今」に辿り着くことができたと感じています。

我々、石川県宅建協会は、これからも会員である宅地建物取引業者と共に、描く未来の実現に向けて、地域に寄り添う真の存在（リアルパートナー）であり続けることを目指して参りますので、今後とも引き続きお引き立て賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

それでは、皆様、本日はごゆっくりお楽しみ下さい。

テーマ：「ぼくの、わたしの夏休み」

【石川県知事賞 受賞3作品】



七尾市立東湊小学校

1年1組 瀬口悠之介 さん

「みずあそび」

【特別審査員：評】

水が勢いよくホースから飛び出る様子や水飛沫が身体にはじきかえってきている様子がとてもよく描写されており、夏の思い出というテーマにピッタリな素晴らしい作品です。

特に口元など表情が非常によく描けており、動きを感じる作品となっています。



七尾市立東湊小学校

2年2組 得能唯花 さん

「のとのパワースポットふどうたき」

【特別審査員：評】

色使いや筆の勢い、擦れ具合で滝の流れ落ちる様子や水飛沫がとてもよく表現されていて、一筋の光のような滝と両脇の背の高い二本の木と生い茂る葉が暗く荘厳な雰囲気醸し出しており、パワースポットという画題にふさわしい作品となっています。

「動」を表す滝と御堂にお参りする「静」がよく対比されており、素晴らしい作品となっています。



津幡町立津幡小学校

3年1組 本川菜々実 さん

「うちあげ花火」

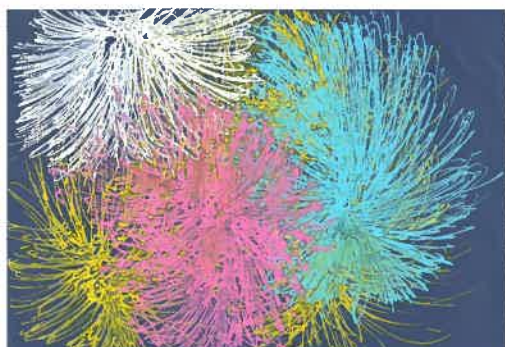
【特別審査員：評】

夜空を表す暗いキャンバスに、夏の風物詩である花火を蒔絵風にあしらった非常に手の込んだ素晴らしい作品です。蒔絵風のアレンジが光を受けチラチラと残像を残し、花火を丸く円形に描くのではなく、重力でハラハラ舞い落ちる様子を描くことにより動きを表現しており、大輪の花を咲かせた花火が儂く消えゆく物語を感じることができます。





## 【ハトマーク賞 受賞3作品】



金沢市立新神田小学校  
1年1組 石田詩乃 さん

### 「きれいなはなび」

#### 【特別審査員：評】

筆先を見るとわかりますが、根気よく花火の光を追って、中心から放射状に伸びる光を一本一本細かく描きつつ、重なり合った花火を表現することで、奥行きを感じさせる秀逸な作品です。

花火が咲き誇った瞬間を切り取り、明るくなった夜空を、紺色のキャンパスを選ぶことで上手に表現しています。



金沢市立明成小学校  
2年1組 伊藤亜胡 さん

### 「わたしの夏休み」

#### 【特別審査員：評】

五つのシチュエーションを一枚のキャンパスに上手に描き、このまま能登の観光案内となるような秀逸な作品です。とても充実した夏休みだったので、一つの思い出だけでなく、すべての思い出を描きたかったことがわかります。

特に、風景やモノだけを描くのではなく、そこで経験してきたことを丁寧にきちんと描いているところが素晴らしいですね。



金沢市立明成小学校  
3年1組 橋本悠矢 さん

### 「高かった東京タワー」

#### 【特別審査員：評】

下から見上げる難しい構図にチャレンジして、上手に描いた素晴らしい作品です。

空の色を二色に分けて描き、東京タワーの高さと作品としての奥行きがしっかり表現されていることに加え、太さや色の濃さを変えて鉄骨一本一本をしっかりと描き分けることで鉄骨の重量感、組み方等が上手に表現されており、空・高さとの対比が良く表されています。





## 【審査員特別賞 受賞2作品】



金沢市立鞍月小学校  
1年4組 西尾みあ さん

### 「ひまわり」

#### 【特別審査員：評】

まず、二輪のひまわりの圧倒的な存在感・迫力に驚かされました。色使いもさることながら近くに寄ってよく観察した成果ですね。花や葉・種までも、細かなところまで非常によく描かれている大変素晴らしい作品です。

大きな花の部分に負けないように、茎や葉もしっかり描くことでバランスが取れ、全体のまとまり感を生み出しています。



金沢市立伏見台小学校  
2年2組 藤部七蔓 さん

### 「とろ山と花火にかんどう」

#### 【特別審査員：評】

空・海双方のダイナミックな花火を背景に丁寧に描かれた山車・燈籠山という構図が映える大変素晴らしい作品です。

大きな燈籠山は、下から見上げた形で細かい意匠がとてもよく書き込まれていて、提灯一つ一つも丁寧に塗り分けられています。

花火で薄ら明るくなった空の雰囲気や水中花火が水面に反射している描写も素晴らしいです。

どれもこれも非常によく観察されています。



## ▶ 学術講演 『 人生の節目における不動産とお金 』

～ 結婚、子供の独立、定年、介護、死亡等 ～

### ▶ 講師プロフィール

中央大学法科大学院 教授／弁護士

ますだ じゅん  
**升田 純**



#### < 学歴・経歴 >

1950年4月15日生まれ

1969年 京都大学法学部入学

在学中の1973年に国家公務員試験上級甲種・司法試験に合格

1974年 京都大学法学部卒業

同年 農林省入省

1975年 農林省退職

同年 司法研修所入所

1977年 司法研修所卒業

同年 裁判官任官・東京地方裁判所判事補

1982年、農林省、裁判官を経て、弁護士となる。

2003年 升田純法律事務所設立

2004年より、中央大学法科大学院教授として活躍中



## ▶ 特別講演 『 時代を読み解く ～正しい判断は正しい情報から～ 』

### ▶ 講師プロフィール

(株)大阪総合研究所 代表／元・読売テレビ放送(株) 解説委員長

しんぼう じろう  
**辛坊 治郎**

#### 《主な著書》

- 「こんなこと書いたら日本中を敵に回す本」(光文社)
- 「ニュースのウソを見抜け」(KADOKAWA)
- 「ニッポンのアホ!を叱る」(光文社)
- 「ニュースで伝えられないこの国の正体」(KADOKAWA)
- 「ニュースで伝えられないこの国の真実」(KADOKAWA)
- 「冒険訓」(光文社)
- 「辛坊訓」(光文社)
- 「この国で起きている本当の事」(朝日新聞出版)
- 「日本の恐ろしい真実」(角川SSC)
- 「日本経済の真実」「日本経済の不都合な真実」(幻冬舎)
- 「中国 この腹立たしい隣人」実業之日本社
- 「TVメディアの興亡」(集英社) など多数



#### <学歴・経歴>

- 1956年 鳥取県米子市生まれ 大阪府岸和田市出身
- 1980年 早稲田大学法学部卒業
- 同年 読売テレビ放送株式会社入社  
アナウンサー、キャスター、ドキュメンタリープロデューサーなどを担当
- 1993年 報道局解説委員
- 1996年 USIA (アメリカ国務省文化交流庁) の招きで米国メディア研究
- 1997年～1998年 ニューヨークベース大学客員研究員
- 2000年 報道局情報番組部長
- 2009年 読売テレビ解説委員長
- 2010年 読売テレビ放送株式会社退社
- 同年 (株)大阪総合研究所代表就任

現在

(株)大阪総合研究所代表、  
読売テレビでキャスター、ニュース解説を担当  
「FLASH」等連載多数

memo

memo

～ 後 援 ～

国土交通省

石 川 県

公益社団法人 全国宅地建物取引業協会連合会

〒921-8047 石川県金沢市大豆田本町口46番地8  
(公社)石川県宅地建物取引業協会／(公社)全国宅地建物取引業保証協会石川本部  
TEL:076-291-2255／FAX:076-291-1118  
URL:<http://www.takken-ishikawa.or.jp>  
物件検索サイト「8100.jp」